

## 「市長とじっくりトーク」を 2月13日に開催しました

3回目となる今回は、動物の保護や飼い主探しに携わっている方7人と市長が、人と動物が幸せに暮らせる街を目指し、動物愛護をテーマに意見交換をしました。

### なぜこのテーマで話し合ったの？

飼い主の高齢化による飼育放棄や、犬や猫が繁殖しすぎて適切に飼育できなくなる多頭飼育崩壊が問題に。こうした課題の解決に向け、(仮称)動物愛護センターの建設を計画中です。



### 市長とじっくりトークとは？

市民の皆さんと市長が、市政に関するテーマについて、率直に意見交換。今後のまちづくりへのアイデアを見つけていく取り組みです。

### いただいた意見の一部はこちら！

#### 活動を通して感じていること、苦労していること

「飼い主の知識や責任感が足りない。適切な飼育方法をどのように浸透させるかが課題」

「寂しさからペットを飼い、不妊・去勢手術を適切に行わず、飼育しきれない数まで増えてしまうこともある。貧困や社会からの孤立も原因の一つ」

#### 不幸な動物を減らすために必要なこと

「最後まで責任をもって飼育することの大切さをもっと啓発し、ペットに関する相談先を周知すべき」

「ペットの問題がある所は人間や社会の問題もることが多い。動物の保護団体と行政機関、地域の人が連携して解決していくことが大切」



市民の皆さんと市長が対話した内容などを紹介します。

【詳細】市民の声を聞く課  
☎211-2042

# 防災コンポイント

いつ起こるか分からない災害に備えて、日頃から知っておいてほしい情報を紹介します。

【詳細】予防部予防課 ☎215-2040

今回は

## 消火器の使い方

春は空気の乾燥や強風により、火災の被害が大きくなる可能性があります。火災を発見したときは大きな声で周りに知らせ、一刻も早く119番通報しましょう。また、被害を抑えるには、炎が大きくなる前に消火器で初期消火することが効果的です。

### 消火器の使い方の手順



① 消火器の上にある安全栓を引き抜く



② ホースを外し、火元に近づいてホースの先端を向ける



③ レバーを強く握り、火元に直接消火剤を放射する

### 身の危険を感じたらすぐ避難

炎が天井に達している、煙が大量に発生しているといった場合は、無理に消火せず、安全な場所へ避難を。避難時は煙を吸わないよう姿勢を低くし、ハンカチなどで口と鼻を覆い、鼻から吸って口から吐く呼吸を繰り返します。

広告